

丹波篠山市立中央図書館資料選定基準

「丹波篠山市立中央図書館資料収集基本方針」に基づいた資料収集を行うため、「丹波篠山市立中央図書館資料選定基準」を定める。

資料の選択は図書館職員で構成する選書会議で選択し、図書館長が決定する。

収集する資料の種類は次のとおりとする。ただし、書き込むこと、切り取ること、組み立てることを目的とした資料、著しく破損しやすい資料は原則として収集しない。

- ① 一般書
- ② 児童書
- ③ ヤングアダルト図書
- ④ 郷土資料・行政資料
- ⑤ 参考図書
- ⑥ 逐次刊行物
- ⑦ 視聴覚資料
- ⑧ 視覚障がい者用資料

① 一般書

総記

最新情報を要求される分野と、長期的蓄積により資料群としての価値が拡大する分野が混在していることに留意して収集する。

000 総記

入門書、概説書を中心に収集する。最新の内容のものに留意して順次更新する。

010 図書館・図書館学

この分野は、専門的な内容の資料も収集する。公共図書館に関する資料は事務用も含めて網羅して収集につとめる。

020 図書・書誌学

出版関係・図書についての資料は、図書館の基礎的資料として捉え、専門的な資料も収集につとめる。

030 百科事典

刊行されている百科事典が、どの程度新しい情報を盛り込んでいるかに留意する。小項目主義の百科事典、専門分野別百科事典、児童と共用できる普及版的事典、外国語の百科事典等、幅広く収集する。

040 一般論文集・一般講演集

可能な限り各主題に収め、どの主題にも入らないものを収める。積極的選書はこの分野においては行わない。

050 逐次刊行物

059（年鑑）は、一度収集したものについては継続的に収集する。その際、採用されているデータが信頼に足るか（出所・時間など）どうかを検討する。

060 団体・学会・協会・会議

博物館を紹介した資料は最新のもの揃える。

070 ジャーナリズム・新聞

内容の正確なものを収集する。また、対立する意見がある場合は公平に収集する。新聞縮刷版はここで収集し、原則として除籍は行わない。主要な日刊紙を中心に収集する。

①全国紙 ②地元紙 ③産業・経済紙 ④スポーツ紙 ⑤英字新聞 ⑥児童・生徒向け新聞

080 叢書・全集・選集

各主題で収集することを原則とするので、この分野としての積極的収集は行わない。ただし、体系的に編纂され、その結果、主題が多岐にわたる多巻ものや叢書類、および上述の意図によって1冊にまとめられた著作集を収める。

090 貴重書・地域行政資料・その他の特別コレクション

本市の地域行政資料と郷土資料との混在に留意する。

哲学・心理学・倫理学・宗教

これらはきわめて専門的な分野といえる。選書する際には専門分化された各々の議論をどの程度厳密に扱うかに留意する。

100 哲学

基本書を中心に、古典から現代まで幅広く収集する。叢書類は、主要なものを収集する。哲学事典等で補えない最近の潮流や用語に関するものは積極的に収集する。

110 哲学概論

改訂を繰り返している著作は、定評のあるものといえるので最新版の収集につとめる。

120 東洋思想

思想家の代表的なものはシリーズで揃え、補助的に研究書、解説書を収集する。

130 西洋哲学

最低限日本十進分類法に現れる個人については著作を揃える。現在の哲学者の著作も積極的に収集する。

140 心理学

カウンセリング等については一般的な内容からある程度専門的な資料も収集する。児童心理については社会科学におさめるのでここでは扱わない。異常心理に関してはそれが興味本位に書かれていないか、描写は正確か等に留意する。心霊研究は収集しない。いわゆるオカルトについては伝統的易占い以外収集しない。

150 倫理学・道徳

人生を深く考える資料を収集する。道徳教育については特に留意する。

160 宗教

事実の正確さ、論証の根拠の有無を十分考慮する。また、普及宣伝や特定の宗教に偏らないようバランスに留意し、基本書を中心に収集する。神話は民俗学との調整に留意する。

170 神道

一般向けに書かれたわかりやすい資料を収集する。日本十進分類法に記載されている各教派は偏らないように収集する。

180 仏教

特定の宗派に偏らないよう留意する。仏教美術については、芸術部門との調整に留意する。

190 キリスト教

研究書から一般的な資料まで幅広く収集する。出版社によっては専門的なものが多いので、集書にあたっては内容の確認を行なう。

歴史

史実に忠実で、理解しやすい内容のものを収集する。市民の教養、研究、趣味等に資するため、基礎的、入門的な図書のほか必要に応じ専門的で高度な内容の図書まで検討する。

210 日本史

地方史は歴史的評価の高い地域史料の収集に留意する。

220 アジア史 幅広い地域の史料収集につとめる。

230 ヨーロッパ史 幅広い地域の史料収集につとめる。

240 アフリカ史 幅広い地域の史料収集につとめる。

250 北アメリカ史 幅広い地域の史料収集につとめる。

260 南アメリカ史 幅広い地域の史料収集につとめる。

270 オセアニア史 幅広い地域の史料収集につとめる。

通史は、読みやすく歴史全体を網羅しているものを収集する。歴史読み物、基本的な入門書、概説書、史料まで幅広く収集する。叢書類は社会的に定評のあるものを収集する。歴史観、学説を異にするものは公平に多種の資料を収集する。

280 伝記

各分野における代表的人物を積極的に取り上げる。外国人についてもひろく紹介する。人名辞典類については興味本位の記事のものは除き、社会的に権威のあるものを収集する。

290 地理

地図は、鮮明で、正確性、実用性の高いものを収集する。地誌、紀行は、宣伝的意味合いのものではなく、文学性、社会性のあるものを収集する。旅行ガイド、都市地図、道路地図は最新で利用度の高いものを収集する。

社会科学

市民の教養、趣味、実用等に資するためこの分野は質量ともに充実させる。教養娯楽的な読み物の需要が多いが科学性も重視して収集する。

300 社会科学

基本的な資料を体系的に収集し、充実させるよう努める。

310 政治

基本的な資料を体系的に収集し、充実させるよう努める。

地方自治・地方行政は幅広く、重点的に収集する。

兵庫県内のもは、地方行政資料としても収集する。

外交・国際問題・戦争と平和は、普遍的課題として子どもから大人まで幅広い要求に応え得る資料を収集する。特定の国や地域及び人種や国籍、政治思想、歴史的背景などに偏ることなく、バランスのとれた多様な蔵書構成となるよう留意する。社会問題としての原子力を取り上げているものも収集する。

320 法律

実用的なものと理念的なものとを総合的に収集する。

330 経済

基本的な資料を体系的に収集する。話題性、時事性に富んだ内容のものも積極的に収集して資料の鮮度を保つ。同時に内容の正確さにも留意する。

340 財政

実用書が主となるが、情報が正確かどうか留意する。

350 統計

特定主題の統計書は、各主題の下に収める。

360 社会学

市民生活に最も身近な部分なので、できるだけ幅広く網羅して収集する。

労働経済、労働問題は様々な観点から書かれた資料を幅広く収集する。

家族問題、社会福祉、男性・女性問題及び老人問題は様々な観点から書かれた資料を幅広く収集する。

社会福祉は様々な観点から書かれた資料を幅広く収集する。

370 教育

幅広い資料を収集していく。基本的な資料は体系的に収集する。試験問題集は収集しない。学校案内などは最新のものを揃える。

380 風俗習慣・民俗学・民族学

過去に出版された書籍等についても幅広く収集する。

390 国防・軍事

幅広い資料を収集していく。基本的な資料は体系的に収集する。

自然科学

専門的なものを除き、様々な学説についてわかりやすく書かれたものを幅広く積極的に収集する。一般的な教養書も積極的に収集する。

400 自然科学

科学史、科学事情はわかりやすく書かれたものを収集する。

410 数学

受験参考書の類は収集しない。

420 物理学

主に入門書、基本概論書を中心に収集する。

430 化学

基礎的な資料を中心に収集する。工業化学は工業分野に収める。

440 天文学・宇宙科学

記述が正確なもので、わかりやすく書かれたものから多少高度なものまで、幅広く収集する。

450 地学

篠山層群と化石を教育資源と捉えた事業展開を進めていく為、気象学、地震学、古生物学など幅広く収集する。

460 生物科学・一般生物学

最新の情報の収集に努めるとともに、技術革新のみを追及した蔵書構成に偏らないように留意する。

470 植物学

植物図鑑は幅広く収集する。特定の地域の植生に関する資料についても収集に努める。園芸植物は産業の分野に収める。

480 動物学

読みものに留まらず、個々の生態を正確に描写したものを積極的に収集する。野生動物の写真集と思われるものは写真集との調整に留意する。

490 医学

医療全般にわたって入門書を揃えるほか、幅広く健康を考えるための助けとなる一般的な資料を収集する。

薬学は専門的な傾向になりやすいので留意し、基本的な資料を幅広く網羅する。

工学

一般的な基本書を中心に収集する。工学、技術関係の分野の研究は、目ざましいスピードで進んでいる。そのため、最新の情報は専門誌などにいち早く発表されることが多い。この分野の専門誌は収集が少ないが、単行本であっても可能な限り新鮮で正確な情報が掲載されているものを選ぶ。

500 技術・工学

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 1 0 建設工学・土木科学

公害・環境工学は市民生活と深い関わりがあるので、時事性、話題性を考慮し、幅広く収集する。

5 2 0 建築学

一般的な内容とあわせて、他分野との関連に留意しながら幅広く収集する。福祉住環境に係わるものなど。

5 3 0 機械工学

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 4 0 電気工学

電子工学は常に新鮮な蔵書構成を心がける。基本書を中心に、実用的なものを収集する。

5 5 0 海洋工学・船舶工学

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 6 0 金属工学・鉱山工学

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 7 0 化学工業

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 8 0 製造工業

各種工業について網羅する。一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

5 9 0 家政学・生活科学

日々の暮らしに役立つ知識やアイデアに関する資料を中心に収集する。

衣服・裁縫は初心者向けのものから、趣味的なものやより本格的な実用書まで幅広く収集する。資料の新鮮さに留意する。

手芸は趣味や実用に役立つ資料を幅広く収集する。流行の移り変わりにも応えられるよう資料の新鮮さに留意する。

食品・料理はさまざまな食物、食品、料理法について網羅的に収集する。食文化（地方料理、伝統料理）や食生活に関する資料も積極的に収集する。特に本市は「食農・食育」教育を進めている。この分野に関する資料の収集に心がける。

産業

選定にあたっては、各種産業の最新の動向について把握できる資料の収集に努める。

6 0 0 産業

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

6 1 0 農業

本市は「農都丹波篠山」「食農教育」を推進している。特にこの分野については網羅する。

農業行政、農業政策に関わるものも含む。

6 2 0 園芸

家庭園芸に関する興味は技術的、学問的な部分にまで掘り下げた資料も含めて幅広く収集する。

造園は趣味的な実用書を重点に、文化的、芸術的な興味も満足させる資料も積極的に収集する。

630 蚕糸業

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

640 畜産業

「丹波篠山牛」に関連する資料は留意して収集する。また、ペットの飼育に関しても種別に偏ることなく実用書を中心に収集する。

650 林業

自然保護および木材需要など、広範囲な立場で収集する。

660 水産業

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

670 商業

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

680 運輸・交通

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

本市は観光事業を積極的に推進しているため、最新情報に留意しながら、実用的な資料を収集する。

690 通信事業

時代にそった新しいメディアについてわかりやすく書かれたものを収集する。

芸術

芸術は、感性に働きかけて人間性をより深めるものであり、年齢、性別を問わず幅広い要求の部分である。その要求に応えるためにも、基本的な入門書からある程度高度なものまで積極的に収集する。また、資料の性質上からも、この部門の本は特に仕上がりの美しいものを選ぶ。

700 芸術・美術

一般的な基本書を中心に幅広く収集する。

710 彫刻

技法書は基本的な入門書を収集する。作品集は主な作家のものを収集する。

720 絵画

技法書は基本的な入門書を収集する。作品集は主な作家のものを収集する。

漫画・挿絵・童画については、独自の世界を確立し、完成された作品かつ社会的評価の定まったものを収集する。

730 版画

技法書は基本的な入門書を収集する。作品集は主な作家のものを収集する。

740 写真

技法書は基本的な入門書を収集する。作品集は主な作家のものを収集する。

750 工芸

本市は特に「立杭焼」「王地山焼」等の陶磁工芸が盛んであるので、収集に留意する。その他の分野も利用が多いので技法書も網羅する。

760 音楽

クラシックからポピュラーまで、定評のある資料を中心に収集する。製本されていない楽譜は収集しない。譜面付の歌集は各種収集する。

770 演劇

日本の伝統芸能から、前衛芸術まで幅広く収集する。本市は「能」に関わる歴史があるため、この分野に関連する資料は特に留意する。図や写真を使って、わかりやすく書かれた解説書や入門書も収集する。

映画の歴史、俳優史などに関心が高い分野なので技術的なものだけではなく幅広く収集する。

原則タレント本は収集しない。ただし、文学的価値を認められたものに関してはこの限りではない。常に新鮮で良質な資料の充実につとめる。

780 スポーツ・体育

この部門は人それぞれの趣味や余暇活動に直接結びつくものであるので積極的な収集につとめる。各主題における概説書のほか、規則、記録等幅広く収集する。

790 諸芸・娯楽

日本十進分類法にある各主題の基本書は収集する。個人が楽しむことに役立ち、レクリエーション的要素のある読み物を含め、鑑賞、研究、制作、実技との両面にわたったものを幅広く収集する。

言語

多面的視点にたち、入門書、概説書のほか社会的評価のある辞典は積極的に収集する。

800 言語

言語全般について、基本的、実用的な資料を多角的に収集する。

810 日本語

国語の主体は日本語であり、入門書、概説書、社会的に定評のある辞典類を体系的に収集する。語源、類語、古語、ことわざ、流行語などの特殊辞典も幅広く収集する。この分野においては高度な研究書も収集する。

820 中国語

830 英語

840 ドイツ語

850 フランス語

860 スペイン語

870 イタリア語

880 ロシア語

890 その他の諸言語

国際化に対応する、幅広い資料の充実につとめる。各国言語も基本的資料を収集する。

文学

文学書、特に現代日本文学は出版点数も利用者の希望も多い部門である。豊富な資料を用意し、常に新鮮で魅力ある書架構成を目指して要望に沿えるよう努める。受賞作品や話題性の高いものは積極的に収集する。

900 文学一般

文学理論、文学史については極度に専門的なものは避け、入門書、一般書を中心に集める。

研究叢書・文学全集は代表的なものを厳選して収集する。

児童文学は優れた研究書を選んで収集する。児童図書との調整が必要である。

日本の文学はジャンルに偏ることなく幅広く収集する。

920 アジア文学

930 英米文学

940 ドイツ文学

950 フランス文学

960 スペイン文学

970 イタリア文学

980 ロシア文学

990 その他の諸国の文学

英米文学に偏らないように、他の地域の作品も力を入れる。原則として個別の作品が手に入るものは優先するが、個人全集は代表的作家のもので全集として価値の優れたものを収集する。

② 児童書

一般資料の収集基準に準じて収集する。子どもたちにとって使いやすいものであり、基本的基本的内容がわかりやすく表記され、写真や図表が正確なものを収集する。成長過程にある子どもにとって、それぞれの発達段階に応じた資料を提供し、豊かな人間形成につながる資料を収集する。特に、人生の初めに会う絵本は一生の読書体験の基礎になるので留意する。

総記

調査研究や自由研究、学習等に応えられる百科事典を中心に収集する。正確な知識と情報情報に基づいたものであると共に、児童にとって使いやすいものであるよう留意する。

哲学

各分野にわたって基本的内容がわかりやすく書かれているもの。

歴史

歴史については日本各地のものと諸外国の主要なものを収集する。

伝記については各時代の代表人物について、生涯史的に書かれていると共に、歴史的、社会的背景が的確に描かれている。

地理については日本各地および諸外国に関するもので、その特色が詳しく書かれているもの。写真や図表が正しく美しいもの。

社会科学

政治や法律などの社会のしくみについて正確な知識と情報に基づいたものであり、かつわかりやすく書かれたもの。総合学習に対応できる資料を幅広く収集する。

自然科学

各分野にわたって知的好奇心を刺激し、科学的思考力を育み、興味や関心を深められるような資料を幅広く収集する。幼児、低学年向けの科学読み物も収集する。

技術

各分野にわたって基本的な内容がわかりやすく書かれたものを収集する。趣味的なものも含めて幅広く収集する。

産業

各産業全般について基本的な知識が得られるように幅広く収集する。植物の栽培や動物飼育法等は実用的なものを収集する。

芸術

各分野において児童の趣味や関心に留意し、娯楽性・実用性の高いものを幅広く収集する。スポーツは教科単元も考慮し、実技入門書・指導書・規則・記録等について、正確なものを幅広く収集する。

工芸・諸芸・娯楽については関心も高く、利用も多いので幅広く収集する。

言語

言葉の大切さ、言葉に対する興味や関心を呼び起こすものを収集する。

辞典類は正確で使いやすいものであること。外国語については主要言語を中心にそろえる。

文学

児童の発達段階に応じ、適切な挿絵や文章表現に配置された作品を収集する。

創造性、文学性に富み、豊かな想像力をかきたてる作品であること。

古典文学や外国文学は原文に忠実であり、作品的価値を損なわず、読みやすい文体で書かれているもの。

主要な文学賞受賞作品や価値の定まった作家の作品は幅広く収集する。

常に開架書架内での構成に留意することが大切である。

絵本

絵が文章を物語り、内容にふさわしい形式、色彩、用法で描かれているもの。文体がすぐれ、子どもにふさわしい表現をしているもので大きさが内容にあっているもの。古典、名作等を無理に抄訳し絵本化していないもの。製本がしっかりしているものを収集する。

紙芝居

絵が内容にふさわしく、子どもが楽しめるもの。しつけや教訓じみていないものを収集する。

外国の児童書

国際的な賞（コールデコット賞・ニューベリー賞・アンデルセン賞等）を受賞し、評価の定まっているもの。何ヶ国語にも翻訳され、世界中の子どもに読まれており評価の定まっているものも英語圏以外のものも収集する。

漫画

原則的には、収集しない。

ただし、刊行が終了し、長い年月を経て社会的評価を得ており、各種賞を受賞したもので日本の漫画史上、重要とされるものについては検討する。

装丁を考慮し、利用提供や保存に適したものを収集する。

次のものは、別部門で検討する。

- ・ 児童向け学習漫画 実用漫画→児童担当が児童選書基準にもとづき検討
 - ・ 大人向けの漫画表現を用いた実用書→各担当が各分野の選書基準にもとづき検討
- 漫画表現は視覚的効果の高い表現形式であるため、下記の表現を含む漫画資料は選定しない。
- ・ 露骨な暴力・性表現
 - ・ 社会・道徳に反する表現
 - ・ 人間や生命の尊厳をおとしめる表現
 - ・ 人権侵害・差別的表現

③ ヤングアダルト図書

主に中学生高校生に関心のある分野（小説・よみもの・ノンフィクション・進路・職業・実用書等）の資料を幅広く収集する。資料の形態については図書のみならず、雑誌等の逐次刊行物も関心の高い分野については質を考慮して収集する。

④ 郷土資料・行政資料

利用者の調査・研究のため、丹波篠山市の歴史・文化を伝えていくために郷土資料・行政資料を積極的に収集する。丹波篠山市に関する資料は網羅的に収集し、兵庫県及び旧多

紀郡4町、近隣市町の資料についても必要に応じて収集する。可能な限り複本として収集し、永久保存と一般開架に供する。

収集の基本的考え方

- ・原則として和書を収集する
- ・一般資料としてすでに所蔵済みの資料でも必要に応じて地域資料用として収集する。
- ・図書形態の資料のみでなく。パンフレット類も収集する。
- ・収集方法は寄贈が主となる。

収集範囲

A 歴史資料

- ①旧多紀郡4町の資料
- ②丹波篠山市以外の近隣市町の資料
- ③兵庫県の資料
- ④その他の資料

B 現代資料

a 行政資料

- ① 丹波篠山市の資料
- ② 丹波篠山市以外の近隣市町の資料
- ③ 兵庫県の資料
- ④ その他

b 市民資料

- ① 市内民間団体の資料
- ② 公刊されている丹波篠山市を扱った資料
- ③ 市民、市民ゆかりの著作
- ④ 丹波篠山市に関する逐次刊行物・新聞類
- ⑤ 丹波篠山市に関する広告類
- ⑥ 写真資料
- ⑦ 地図類
- ⑧ その他

⑤ 参考図書

調査・研究のために辞書、事典、白書、統計、年鑑、地図、目録、書誌等を収集する。

- ・年鑑、白書、統計は継続して収集する。
- ・最新の情報を提供できるように留意する。

⑥ 逐次刊行物

新聞・雑誌は、最新の情報源として、また、市民の趣味や生活に役立つものとして幅広く収集する。

新聞

主要な日刊紙を中心に収集する。

○全国紙 ○地元紙 ○産業・経済紙 ○スポーツ紙

○英字新聞 ○児童・生徒向け新聞

神戸新聞は永久保存する。その他は1年間保存とする。

雑誌

利用者の文化・教養・趣味等に役立つものを幅広く収集する。

各分野の主要なものを収集し必要に応じて見直す。児童・青少年の関心や趣味に留意する。収集する雑誌はジャンルによってそれぞれ保存期間を定める。

⑦ 視聴覚資料

下記の資料を収集する。

- ・ CD・DVD を主に収集する。
- ・ ジャンルは文学作品・語学・クラシック音楽・ポピュラー音楽等を中心に収集する。
- ・ 各分野の代表的な作品を中心に収集する。
- ・ そのほか図書館長が必要と認めた資料を収集する。

⑧ 視覚障がい者用資料

目の不自由な利用者に下記の資料を収集する。

- ・ 視覚障がい者、弱視者、高齢者向けに大活字本を収集する。
- ・ 視覚障がい者に、デイジー図書や朗読 CD 等を収集する。
- ・ 視覚障がい者に、点字本を収集する。
- ・ そのほか図書館長が必要と認めた資料を収集する。

平成15年4月1日策定

平成28年7月1日改訂

令和元年5月1日改訂